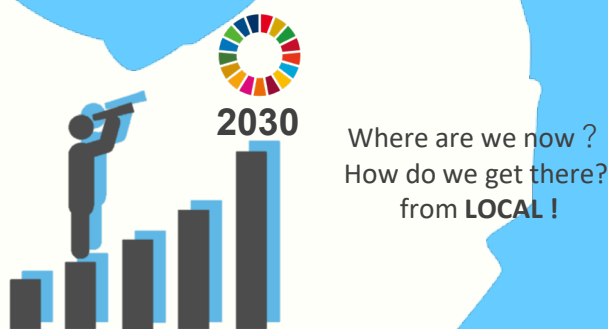


地域SDGsの見える化を考える ～地域指標づくり～

持続可能で誰もが生きやすい社会・世界を目指すSDGs（エスディージーズ：持続可能な開発目標）。期限とする2030年まであと10年。私たちはどのくらいゴールに近づいているのでしょうか？ その判断基準となる”ものさし（指標）”を地域レベルで作っていかうとする動きが、世界・日本各地で始まっています。本フォーラムでは、そのようなSDGs指標にまつわる世界・国内の動きを、それぞれの関係者から伺い、SDGsを地域から着実に進めていくための「指標」の在り方について参加者と共に考えます。



2021.2月7日 (Sun)

14:00～16:30

オンライン開催

参加無料

(どなたでも参加できます)



<https://youtu.be/PfwKZD67gCM>



基調講演

『SDGsの進捗を測る「指標」について』

講師：藤野 純一さん
(公益財団法人 地球環境戦略研究機構 都市タスクフォース プログラムディレクター)

地域事例紹介

- 【調布市 (東京)】横山 泰治さん (NPO法人 ちょうふこどもネット 副理事長)
- 【静岡】木下 聡さん (一般社団法人 ローカルSDGsネットワーク 代表理事)
- 【富山】堺 勇人さん (一般社団法人 環境市民プラットフォームとやま 事務局長)

パネル ディスカッション

『地域指標のつくり方・運用の仕方を考える』

モデレーター：新田 英理子さん (一般社団法人 SDGs市民社会ネットワーク 事務局長)
パネラー：講師・地域事例発表者

- 【主催】一般社団法人 環境市民プラットフォームとやま (PECとやま)
- 【共催】一般社団法人 SDGs市民社会ネットワーク (SDGsジャパン)
- 【後援】富山県、富山市、南砺市、北日本新聞社、FMとやま (いずれも調整中)
- 【お問い合わせ】 info@pectoyama.org 076-400-8305 (PECとやま事務局)

